



intra-mart WebPlatform/AppFramework  
Ver.7.0

# ポータル システム管理者 操作ガイド

❖ 変更履歴

変更年月日	変更内容
2008/07/07	初版
2008/08/22	第2版 WARファイルのデプロイ方法について記述追加(1.3)
2009/06/30	第3版 コンテキスト名の変更について注意事項追加(1.2)
2010/11/30	第4版 「1.1 ポートレット管理とは」の誤植を修正

# Contents

第1章 ポートレット管理	1
1.1 ポートレット管理とは	2
1.2 ポートレットアプリケーション一覧	3
1.2.1 概要	3
1.3 ポートレットアプリケーションの登録	4
1.3.1 概要	4
1.4 ポートレットアプリケーションの更新	6
1.4.1 概要	6
1.5 ポートレットアプリケーションの削除	7
1.5.1 概要	7



## 第1章 ポートレット管理

# 1.1

## ポータル管理とは

intra-martはJSR168（ポータルに関する標準仕様）に対応しています。

intra-martのポータルでJSR168に対応したポータルレットを利用するためには、システム管理者がポータルレットのWARファイルを事前にintra-martに登録し、アプリケーションサーバにデプロイする必要があります。

その後、ログイングループ管理者がintra-martに登録されているポータルレットアプリケーションの中からポータル画面で利用したいポータルレットを選んで登録することによって、ポータル画面でポータルレットを利用することができるようになります。

ポータルレット管理では、システム管理者がポータルレットアプリケーションをintra-martに登録するなど、ポータルレットアプリケーションに関する一覧表示、登録、更新、削除を行う為の機能を提供します。



### Column

#### JSR168（ポータルに関する標準仕様）

いろいろな企業からポータルサーバがリリースされていますが、各社でその仕様は統一されていませんでした。その状況を改善するために定義されたのが、標準化団体Java Community Process(JCP) において策定された、Java標準規格「Java Specification Request #168」です。

JSR168では、ポータルレットはWebアプリケーションの一種として作成され、WARファイルの形で提供されます。

この標準に準拠していれば、ポータルサーバに依存することなく、提供されたポータルレットを配備・実行することができます。

intra-martでは、以前のバージョンで利用していた従来のポータルレットと区別する為に、JSR168に対応したポータルレットをポータルレットアプリケーションと呼びます。



- JSR168の詳細に関しては、「JCP」のページをご覧ください。

<http://jcp.org/en/jsr/detail?id=168>

# 1.2

## ポートレットアプリケーション一覧



### 1.2.1 概要

システム管理者でログインして、メニューから「ポートレット管理」を選択すると、intra-martに登録されているポートレットアプリケーションが一覧画面に表示されます。

この画面から、新規登録、編集、削除などの操作が行えます。

但し、intra-martのコンテキスト（図ではimart）のポートレットはintra-martが提供するポートレットであるため、編集、削除のアイコンが表示されず、編集、削除作業が出来ません。

ポートレットアプリケーション一覧

新規登録最新情報

昇順降順

1-5/5 表示中

編集	削除	コンテキスト	ポートレット名	登録日
		imart	GoogleGadgetPortlet, InternetPortlet, JavaeeFwPortlet, JspPortlet, MenuLinkSetPortlet, PresentationPagePortlet, RssPortlet	2008/06/11
		mashupportlet	MashupPortlet	2008/06/12
		notepadportlet	NotepadPortlet	2008/06/12
		videoportlet	SingleVideoPortlet, Youtube Portlet	2008/06/12
		weatherportlet	WeatherPortlet	2008/06/12

昇順降順

1-5/5 表示中

<ポートレットアプリケーション一覧画面>



- 運用後に、システムのコンテキスト名を変更した場合、ポートレットが表示されません。  
これは、ポータル機能でコンテキスト情報をファイルおよびテーブルで管理しているためです。

システムのコンテキスト名（エイリアス名）を変更した場合は、必ず「intra-mart WebPlatformセットアップガイド」の「エイリアスの変更方法」に従って、ポータルの情報を修正するようにしてください。

# 1.3

## ポートレットアプリケーションの登録



### 1.3.1 概要

ポートレットアプリケーションを新規登録するには、ポートレットアプリケーション一覧画面の上部にある[新規登録]アイコンをクリックします。

ポートレットアプリケーション新規登録画面では、[参照]ボタンを押下して、新規にintra-martに登録するポートレットアプリケーションのWARファイルを選択して、[登録]ボタンをクリックします。

登録されたポートレットアプリケーションは、ストレージにアップロードされてポートレットレジストリにその情報が登録され、一覧画面に表示されます。

登録したポートレットアプリケーションを実際に利用する為には、アップロードされたWARファイルをアプリケーションサーバにデプロイする必要があります。

#### 1 ポートレットアプリケーションをintra-martに登録する。

＜ポートレットアプリケーション新規登録画面＞

WARファイルを選択して登録することで、ポートレットアプリケーションがintra-martに登録され、ストレージサービスの以下のディレクトリにWARファイルがアップロードされます。

#### ■ WARファイルアップロード先





<b>data</b>	このディレクトリにはintra-martで利用するポートレット情報が格納されます。
<b>war</b>	このディレクトリにはアップロードされたWARファイルが格納されます。 このWARファイルをアプリケーションサーバにデプロイしてください。 また、ポートレットの情報が記述された、<WARファイル名>_portlet.xmlが作成されます。  これらのファイルはintra-martの管理情報となりますので、修正および削除しないように注意してください。

## 2 WARファイルをアプリケーションサーバにデプロイする。

手順1はintra-martにポートレットを登録しただけですので、実際にポートレットを利用するためにはWARファイルをアプリケーションサーバにデプロイする必要があります。

### ■ WebPlatform(Resin)の場合のデプロイ方法

手順1でアップロードされたWARファイルを以下のディレクトリにコピーすることで、自動的にデプロイされます。

(WebPlatformのインストールパス)/webapps

### ■ それ以外のアプリケーションサーバのデプロイ方法

それぞれのアプリケーションサーバのマニュアルを参照してください。



- ストレージサービスにアップロードされたWARファイルは元のファイルと異なりますので、注意してください。

# 1.4

## ポートレットアプリケーションの更新



### 1.4.1 概要

ポートレットアプリケーションを更新するには、ポートレットアプリケーション一覧画面で更新するポートレットアプリケーションを選択して[編集]アイコンをクリックします。

ポートレットアプリケーション編集画面では、[参照]ボタンを押下して、更新するポートレットアプリケーションのWARファイルを選択して、[更新]ボタンをクリックします。

更新されたポートレットアプリケーションは、ストレージにアップロードされてポートレットレジストリの情報が更新され、一覧画面に表示されます。

更新したポートレットアプリケーションを利用する為には、アップロードされたWARファイルをアプリケーションサーバに再デプロイする必要があります。

ポートレットWARファイル 選択	
コンテキスト名	weatherportlet
ファイル名	<input type="text"/> 参照...

更新

<ポートレットアプリケーション編集画面>

# 1.5

## ポートレットアプリケーションの削除



### 1.5.1 概要

ポートレットアプリケーションを削除するには、ポートレットアプリケーション一覧画面で削除するポートレットアプリケーションを選択して[削除]アイコンをクリックします。

ポートレットアプリケーションを削除すると、ストレージから該当するポートレットアプリケーションのWARファイルが削除されてポートレットレジストリからもその情報が削除され、一覧画面から表示されなくなります。

ポートレットアプリケーションを削除した後は、ポートレットアプリケーションをアプリケーションサーバからアンデプロイする必要があります。



- 既にポータル画面で使用しているポートレットのアプリケーションがアンデプロイされた場合、そのポートレットはポータル画面から自動的に削除されない為、ログイングループ管理者が該当するポートレットを削除する必要があります。



## intra-mart WebPlatform/AppFramework Ver.7.0

2010/11/30 第4版

## ポータル システム管理者操作ガイド

### 株式会社 NTT データ イントラマート

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー本館 3 階

TEL (03) 5549-2821 FAX (03) 5549-2816

E-mail : [info@intra-mart.jp](mailto:info@intra-mart.jp)

ホームページ : <http://www.intra-mart.jp>

Copyright 2000-2010 株式会社 NTT データ イントラマート All rights Reserved.